

第13回ことぶき大学大学祭が盛大に開催されました

今年からOB生も参加し、ステーション部門と展示部門に分けて、早くから歌・踊りの練習や展示作品作りに熱が入りました。ステーション部門ではパワーあふれる熱気と団結力で、日頃の活動の成果が存分に発揮でき、たいへん盛り上がりしました。今年にはクラス、クラブの発表に限定することによって、演技の持ち時間を使って趣向を凝らした充実した内容となり、多くの一般の方々にもきていただき、一日、たいへん楽しく過ごすことができました。

この楽しみ会で仲間のつながりをより一層深め、自分たちの生きがいづくりにつなげていきたいと思っています。



▲マツケンサンバで大盛況!!

平成22年播磨町成人式が行われました

「Precious」かけがえのない友・播磨」をテーマとして、1月10日(日)に播磨町成人式が挙行されました。今年も、新成人による実行委員会の手で準備から当日の進行まで執り行われました。この時期にしては穏やかな日となり、会場には305人の新成人が出席しました。式典では、祝辞にしっかりと耳を傾けて聞き、懐かしい恩師からの祝い言葉に答える和やかさもあり、大人への一歩を踏み出す記念日として、心に残る成人式となりました。



平成21年町内火災発生件数24件 町を守る決意新たに消防出初式

1月10日(日)、加古郡消防協会出初め式が播磨町の蓮池小学校で行われ、播磨町から138人の団員が参加しました。式典の中で行われた表彰式で受賞された方は、次の通りです。(敬称略)



▲播磨町と稲美町の消防団が整列

- | | | | |
|------------|-------|------|------|
| 兵庫県消防協会長表彰 | 功績章 | 二子分団 | 藤谷竜也 |
| 功績章 | 古田西分団 | 松下真也 | |
| 精進章 | 副団長 | 佐伯達也 | |
| 精進章 | 二子分団 | 塚崎久文 | |
| 二子北分団 | 澤田和久 | | |
| 古田東分団 | 田中直樹 | | |

- | | | | |
|------------|-------|------|------|
| 加古郡消防協会長表彰 | 団体表彰 | 女性分団 | 古宮分団 |
| 個人表彰 | 本荘分団 | 米澤毅 | |
| 大中分団 | 安藤勇吾 | | |
| 古田東分団 | 山口雅彦 | | |
| 古田西分団 | 櫻井俊成 | | |
| 野添分団 | 舘寛 | | |
| 大中分団 | 徳村明浩 | | |
| 二子北分団 | 浅野太久哉 | | |
| 播磨町消防団長表彰 | 駅西分団 | 鍵谷悦雄 | |
| 野添分団 | 藤原裕文 | | |
| 本荘分団 | 宮下知義 | | |
| 宮北分団 | 田淵健司 | | |
| 古田西分団 | 藤田剛次郎 | | |
| 古宮分団 | 中村晶寛 | | |

東播磨ふれあいネット(BAN-BANテレビ 11チャンネル)
播磨町・稲美町・加古川市・高砂市の行政広報番組です。

2月の放送予定 (収録場所 高砂市)

前半 2月1日(月)~14日(日)

- 特集 税の申告はお早めに(高砂市)
- ふれあいインフォメーション(各市町からのお知らせ)

後半 2月15日(月)~28日(日)

- 特集 ウォーキング上級者になろう!(播磨町)
- ゆうゆうライフ(稲美町)
- ふれあいインフォメーション(各市町からのお知らせ)

放送時間(第1・3月曜日の①以外は再放送)30分番組

- | | | | |
|-------|----------|-------|-----------|
| 月・水・金 | ①午前9時 | ②午後1時 | ③午後11時30分 |
| 火・木 | ①午前9時30分 | ②正午 | ③午後9時30分 |
| 土・日 | ①午前8時 | ②午後5時 | ③午後9時 |

わんぱくはりまっ子



川上 愛ちゃん(3歳)、真くん(2歳)、慧くん(8ヵ月)

上野添

みんなの笑顔が幸せをくれるよ
パパ&ママより



このコーナーに出ていただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(未就学児) 広報担当まで電話をお願いします。

楽屋裏

冬の寒さがひと休みしたような穏やかな1月10日、成人式の取材に行きました。会場前で、友達の顔を見つけて「元気にしていたか?」と、はしゃぐ新成人の皆さんをたくさん見かけました。「久しぶりやな」とは、2年ぶりのこと?5年ぶりでしょうか?

実は私、この前日に中学の同級生と再会しました。20年ぶりでも、新成人の彼らと同じ言葉ではしゃいでいました。

今年の成人式のテーマは「Precious」かけがえのない友・播磨」。大人になってもふるさと

播磨町長 清水ひろ子

いいね! はりま

町政レポート No.37



▲2010年新年交礼会

「せり、なすな、ごぎょう、はこべら、ほとけのぞ、すずな、すずしろ」は春の七草。七草粥を食べると一年中病気をしないとか。正月飾りを火で焚く「とんど焼き」も無病息災、五穀豊穡を祈る儀式です。こうした日本の伝統的なしきたりを経て、一年中で一番寒い時期が過ぎれば、待ちに待った春がやってきます。もうすぐですね。

◆役場の仕事始めは1月4日。この日いきいきセンターで恒例の「新年交礼会」が行われました。商工会と町主催の交礼会には、今年も国会議員、県会議員、町会議員、県民局、各種団体、企業関係者、町内商工業者、町職員など大勢が参加しました。町内の各層が一堂に会して名刺交換や新年のごあいさつをすることは、効率的かつ有意義なことと思います。これまでのつながりをさらに深め、新たな出会いを大切にして、播磨町の発展にご尽力いただければ、ありがたいと思っています。

◆今年のキーワードとして「縁」という字を挙げさせていただきました。タウンミーティングや各種会合などでいろいろな地域に出向かせていただく中で、大切にしたいと感じた言葉です。私は意味のない「であい」はないと思っています。すべてのことが人生において意味のあることだと思います。だからこそ、その「であい」で得た「ご縁」を大切にしていきたいと思っています。地域のご縁を大切にされているところには「地域力」が感じられます。今日出会った方とのご縁、地域の一員としてのご縁、この町に生きていることのご縁、家族としてのご縁…様々ないいご縁を大切に育てていただければ、素晴らしいまちづくりができるのではないのでしょうか。就任後、取り組んできたいくつかの事業が今、大きな前進をみせておりますのは、多くの「ご縁」の賜物と感謝しています。